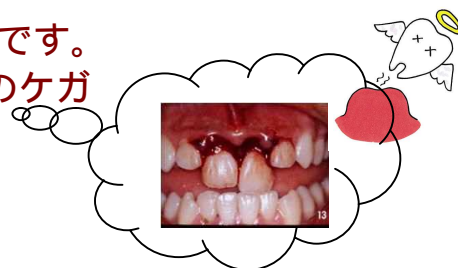


～野球・ラグビー・バスケットボールなどのスポーツ外傷から歯や口を守ろう～

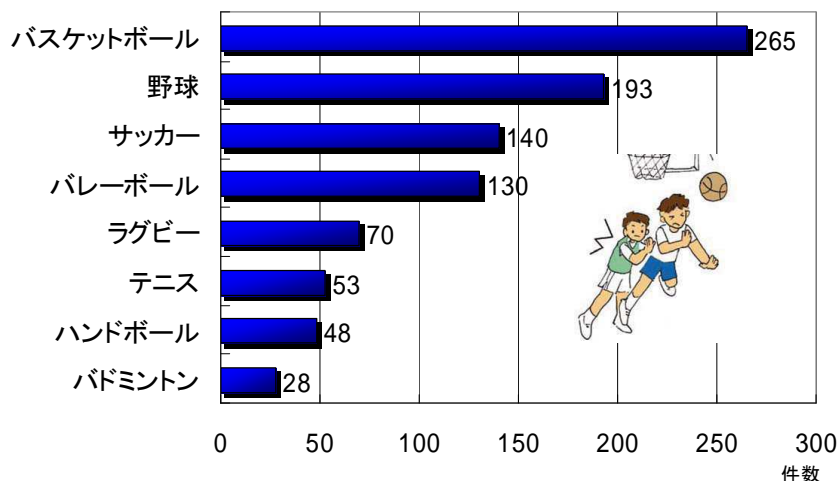
マウスガードでケガ防止！！



むし歯や歯周病以外で、歯を失う原因の多くは外傷です。動きが激しく、接触の多いスポーツでは、歯やあごのケガの発生率が高くなっています。



歯の破折の運動種目別発生状況(高等学校)



出典：独立行政法人日本スポーツ振興センター発行「学校の管理下の災害-21」



マウスガードを着用し、芝生の上でラグビーをするニールスミスさん（湖山ラグビーフットボールクラブ）

マウスガードには、どんな効果がありますか？



スポーツ時に口の中に着用することで、歯や歯肉、あごの骨を保護します。

歯の破折・脱臼や口唇の裂傷などのケガを予防又は、軽減させる効果があります。

材質は柔らかく弾力性があり、外部からの衝撃を吸収し歯や歯周組織を保護します。

脳への衝撃ダメージを減少し、脳しんとうを防ぎます。

マウスガード着用モデル校（県立高等学校）

【 バスケットボール部 】

鳥取東高等学校(H18)、鳥取商業高等学校(H18～H20)
米子東高等学校(H20)



【 ホッケー部 】

八頭高等学校(H19～H21)、倉吉西高等学校(H20～H21)



マウスガード指導認定医
社団法人鳥取県歯科医師会

マウスガードの作製協力歯科医院

鳥取県歯科医師会ホームページに掲載されています。

<http://www.ttrda.jp/>

クリック！



マウスガード Q&A

Q: マウスガードはプロの選手たちが使用するものですか？

A: いいえ。スポーツ活動が盛んになる中学～高校生くらいからの使用をお勧めします。

Q: マウスガードにはどんな種類がありますか？

A: マウスフォームタイプ（市販の既製品）
スポーツ用品店で購入し自分で形つくるタイプ。口にぴったりのものをつくるのは難しく、口に合っていないものを使用するのは危険な場合があります。

カスタムメイドタイプ（特別仕様）

歯科医院で個人ごとに歯型とかみあわせをとってつくります。
マウスガードの大きさや厚み等お口の状況やスポーツ種目を考慮するなど、細かな調整ができます。費用等の詳細については、マウスガード作製協力歯科医院へお尋ねください。

【マウスガード着用モデル事業に関する問い合わせ先】

社団法人鳥取県歯科医師会 0857-23-2621

鳥取県教育委員会体育保健課 0857-26-7922

鳥取県福祉保健部健康政策課 0857-26-7202

